

三菱 汎用 ACサーボ用

MR-J2S/J3 取付アタッチメント

SC-J2SJ4BS01 SC-J2SJ4BS02 SC-J2SJ4BS03
SC-J2SJ4BS04 SC-J2SJ4BS05 SC-J2SJ4BS06
SC-J2SJ4BS07 SC-J2SJ4BS08 SC-J2SJ4BS09

ユーザーズマニュアル

このたびは、当社の MR-J2S/J3 取付アタッチメント（以下：取付アタッチメント）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取付アタッチメントを正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みいただき、取付アタッチメントの機能・性能を十分ご理解のうえ、正しくご使用くださるようお願いいたします。

ご注意

1. 許可なく、本書の無断転載をしないでください。
2. 記載事項は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。
3. 取付アタッチメントをお使いいただく場合、本書と三菱電機㈱発行の「MR-J2S/J2M 置換えの手引き (L(名)03092)」「MELSERVO-J3 シリーズから J4 シリーズへの置換えの手引き (L(名)03126)」が必要です。必ず事前にご用意ください。

 三菱電機システムサービス株式会社

◆ 安全上のご注意

(ご使用前に必ずお読みください)

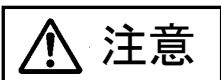
本製品のご使用に際しては、本書および本書で紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本書で示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。


この◆安全上のご注意では、安全注意事項のランクを「警告」、「注意」として区分してあります。



取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。



取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損傷だけの発生が想定される場合。

なお、 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本書は必要なときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

1. 感電防止のために



- 感電の恐れがあるため、配線作業や点検は、電源をオフにしたあと、15分以上経過し、サーボアンプのチャージランプが消灯したのち、テストなどでP+とN-の間の電圧を確認してから行ってください。なお、チャージランプの消灯確認は必ずサーボアンプの正面から行ってください。
- サーボアンプは、確実に接地工事を行ってください。
- 配線作業や点検は専門の技術者が行ってください。
- 配線はサーボアンプを据付けてから行ってください。感電の原因になります。

2. 火災防止のために



- 取付アタッチメントは、不燃物に取り付けてください。可燃物への直接取付け、または可燃物近くへの取付けは、火災の原因になります。

3. 諸注意事項

次の注意事項につきましても十分留意ください。取扱いを誤った場合には故障・けが・感電などの原因になります。

(1) 運搬・据付けについて



注意

- 製品の質量に応じて、正しい方法で運搬してください。
- 制限以上の多段積みはおやめください。
- 据付けは、質量に耐えうる所に、本書に従って取り付けてください。
- 上にとったり、重いものを載せたりしないでください。
- 取り付け方向は必ずお守りください。
- サーボンプと制御盤内面、またはその他の機器との間隔は規定の距離をあけてください。
- 損傷、部品が欠けている取付アタッチメントを据え付けて、運転しないでください。
- サーボンプ内部にねじ・金属片などの導電性異物や油などの可燃性異物が混入しないようにしてください。
- サーボンプは精密機器なので、落下させたり、強い衝撃を与えないようにしてください。
- 下記の環境条件で保管・ご使用ください。

環境		条件
周囲温度	運転	0℃～+55℃(凍結のないこと)
	保存	-20℃～+65℃(凍結のないこと)
周囲湿度	運転	90%RH 以下(結露のないこと)
	保存	
雰囲気	屋内(直射日光が当たらないこと) 腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと。	
標高	海拔 2000m 以下	
耐振動	5.9m/s ² 以下 10～55Hz (X, Y, Z 各方向)	

- 取付アタッチメントを取扱う場合、取付アタッチメントおよびサーボンプの角など鋭利な部分に注意してください。

(2) 使用方法について



注意

- 分解修理および改造は行わないでください。
- サーボモータとサーボンプおよび取付アタッチメントは指定された組合せでご使用ください。
- 取付アタッチメントを焼却や分解しますと有毒ガスが発生する場合がありますので、焼却や分解をしないでください。

(3) 一般的注意事項

- 本書に記載されているすべての図は、細部を説明するためにカバーまたは安全のための遮断物を外した状態で描かれている場合がありますので、製品を運転するときは必ず規定どおりのカバーや遮断物を元どおりに戻し、本書に従って運転してください。

● 廃棄物の処理について ●

本製品が廃棄されるときには、以下に示す 2 つの法律の適用を受け、それぞれの法規ごとの配慮が必要となります。

1. 資源の有効な利用の促進に関する法律(通称：資源有効利用促進法)における必要事項
 - (1) 不要となった本製品は、できる限り再生資源化をお願いします。
 - (2) 再生資源化では、鉄くず、電気部品などに分割してスクラップ業者に売却されることが多いため、必要に応じて分割し、それぞれ適正な業者に売却されることを推奨します。

2. 廃棄物の処理および清掃に関する法律(通称：廃棄物処理清掃法)における必要事項
 - (1) 不要となった本製品は前 1 項の再生資源化売却などを行い、廃棄物の減量に努められることを推奨します。
 - (2) 不要となった本製品が売却できずこれを廃棄する場合は、同法の産業廃棄物に該当します。
 - (3) 産業廃棄物は、同法の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託し、マニフェスト管理などを含め、適正な処置をする必要があります。

目 次

第 1 章	はじめに	1-1
1. 1	マニュアル紹介	1-1
1. 2	置換えメニュー	1-2
1. 3	形名の構成	1-3
1. 4	梱包品の確認	1-3
1. 5	組合対象アンプ	1-4
第 2 章	取付アタッチメントの置換え方法	2-1
2. 1	取付アタッチメントの置換え作業	2-1
2. 1. 1	取付アタッチメント組立て前の注意事項	2-1
2. 1. 2	SC-J2SJ4BS01 組立て作業	2-2
2. 1. 3	SC-J2SJ4BS02 組立て作業	2-4
2. 1. 4	SC-J2SJ4BS03 組立て作業	2-6
2. 1. 5	SC-J2SJ4BS04 組立て作業 (MR-J2S/MR-J3 共用)	2-8
2. 1. 6	SC-J2SJ4BS05 組立て作業	2-9
2. 1. 7	SC-J2SJ4BS06 (MR-J2S/MR-J3 共用)、SC-J2SJ4BS07 組立て作業	2-10
2. 1. 8	SC-J2SJ4BS08 組立て作業	2-11
2. 1. 9	SC-J2SJ4BS09 組立て作業	2-14

第 1 章 はじめに

1.1 マニュアル紹介

初めて MR-J2S/J3 取付アタッチメントをお使いいただく場合、

※**MR-J2S を置換え**の際は

- ・当社ホームページ掲載の「MELSERVO-J2S シリーズから MR-J2S リニューアルツールを使用した置換えの手引き」(X903120701)
- ・三菱電機(株)発行のサーボアンプ技術資料集

※**MR-J3 を置換え**の際は

- ・三菱電機(株)発行のサーボアンプ技術資料集

が各々必要です。必ずご準備の上、MR-J2S/J3 取付アタッチメントを安全にご使用ください。

サーボアンプのパラメータ設定については、

※**MR-J2S を置換え**の際は

三菱電機(株)発行の「MR-J2S/J2M 置換えの手引き(L(名)03092)」を参照ください。

- ・Aタイプの場合…… 第2部 3.6節
- ・Bタイプの場合…… 第3部 3.7節
- ・CPタイプの場合…… 第4部 3.6節

※**MR-J3 を置換え**の際は

三菱電機(株)発行の「MR-J3/J3W 置換えの手引き(L(名)03126)」を参照ください。

- ・Aタイプの場合…… 第2部 3.5節
- ・Bタイプの場合…… 第3部 3.6節

当社発行関連マニュアル

マニュアル名称	マニュアル番号
MELSERVO-J2S シリーズから MR-J2S リニューアルツールを使用した置換えの手引き	X903120701

三菱電機(株)発行関連マニュアル

<汎用インタフェース (Aタイプ) 関連>

マニュアル名称	マニュアル番号
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J2S シリーズ 汎用インタフェース MR-J2S-□A サーボアンプ技術資料集	SH(名)030000
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J3 シリーズ 汎用インタフェース MR-J3-□A サーボアンプ技術資料集	SH(名)030037
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 汎用インタフェース MR-J4- <u>A</u> (-RJ) サーボアンプ技術資料集	SH(名)030103

<SSCNET インタフェース (Bタイプ) 関連>

マニュアル名称	マニュアル番号
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J2S シリーズ SSCNET インタフェース MR-J2S-□B サーボアンプ技術資料集	SH(名)030001
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J3 シリーズ SSCNETⅢインタフェース MR-J3-□B サーボアンプ技術資料集	SH(名)030050
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 SSCNETⅢ/Hインタフェース MR-J4- <u>B</u> (-RJ) サーボアンプ技術資料集	SH(名)030098
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 MR-J2S-B 用 SSCNET 変換ユニット対応 MR-J4-□B-RJ020 サーボアンプ技術資料集 MR-J2S-B 用 SSCNET 変換ユニット MR-J4-T20 技術資料集	SH(名)030124
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 MR-J2S-B 用 SSCNET 変換ユニット MR-J4-T20 取扱説明書	IB(名)0300204

<位置決め機能内蔵（CP タイプ）関連>

マニュアル名称	マニュアル番号
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J2S シリーズ 位置決め機能内蔵 MR-J2S-□CP サーボアンプ技術資料集	SH(名)030016
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 (-RJ) 汎用インタフェース MR-J4-□A サーボアンプ技術資料集	SH(名)030103
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4-RJ 汎用インタフェース MR-J4-□A サーボアンプ技術資料集 (位置決めモード編)	SH(名)030133

<J2S→J4 関連>

マニュアル名称	マニュアル番号
MELSERVO-J2-Super/J2MシリーズからJ4シリーズへの置換えの手引き	L(名)03092

<J3→J4 関連>

マニュアル名称	マニュアル番号
MELSERVO-J3/J3WシリーズからJ4シリーズへの置換えの手引き	L(名)03126

<共通>

マニュアル名称	マニュアル番号
三菱汎用 AC サーボ サーボモータ技術資料集	SH(名)3180
三菱汎用 AC サーボ サーボモータ技術資料集 (第2集)	SH(名)030040
三菱汎用 AC サーボ サーボモータ技術資料集 (第3集)	SH(名)030099
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 MR-J4 サーボアンプ技術資料集 (トラブルシューティング編)	SH(名)030108
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J2S シリーズ AC400V 対応 MR-J2S-□A4/B4 サーボアンプ補足技術資料集	SH(名)030025
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 汎用インタフェース/SSCNETⅢ/H インタフェース MR-J4-□A4(-RJ) MR-J4-□B4(-RJ) サーボアンプ技術資料集	SH(名)030118
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO MR-HP30KA/55KA4 コンバータユニット技術資料集	SH(名)030023
三菱汎用 AC サーボ MELSERVO-J4 汎用インタフェースドライブユニット MR-J4-DU_A(-RJ) MR-J4-DU_A4(-RJ) SSCNETⅢ/H インタフェースドライブユニット MR-J4-DU_B(-RJ) MR-J4-DU_B4(-RJ) コンバータユニット MR-CR55K MR-CR55K4 技術資料集	SH(名)030145

1.2 置換えメニュー

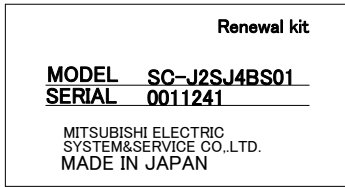
本取付アタッチメントは下記置換えメニューに対応しております。

- ・ 1次置換え：サーボアンプのみ置換える
- ・ 一括置換え：サーボアンプとサーボモータを一括で置換える
※サーボモータのみ置換えはできません

1.3 形名の構成

形名の構成

(1) 定格名板



(2) 形名

<取付アタッチメント形名>

SC-J2SJ4BS□

取付アタッチメント形名

※取付アタッチメントは
A, B, Cタイプ共通です。

記号	MR-J4 サーボアンプ容量	
	100V・200V 級	400V 級
01	700W、1kW	
02		600W、1kW
03	3.5kW	2kW
04	5kW	3.5kW
05	7kW	7kW
06	11kW、15kW	11kW、15kW
07	22kW	22kW
08		30kW
09	30kW、37kW	37kW、45kW、55kW

1.4 梱包品の確認

梱包を開いて、お客様が注文された取付アタッチメントであるかご確認ください。

取付アタッチメント形名：

<取付アタッチメント>

- ①SC-J2SJ4BS01、②SC-J2SJ4BS02、③SC-J2SJ4BS03、④SC-J2SJ4BS04、⑤SC-J2SJ4BS05
⑥SC-J2SJ4BS06、⑦SC-J2SJ4BS07、⑧SC-J2SJ4BS08、⑨SC-J2SJ4BS09

No.	梱包品名称	数量								
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1	ベース	1		1			1	1	1	1
2	アンプベース	1	1	1	1	1	1	1		
3	アンプベースフレーム								4	4
4	サーボアンプ取付ねじ (ばね座金小型平座金付き M5×12)	3	3	3	8	8				
5	サーボアンプ取付ねじ (ばね座金小型平座金付き M5×20)						4			
6	コンバータユニット取付ねじ (ばね座金小型平座金付き M6×25)								4	4
7	ドライブユニット取付ねじ (ばね座金小型平座金付き M6×25)									4
8	ドライブユニット取付ねじ (ばね座金小型平座金付き M5×20)								4	4
9	ベース取付ねじ (ばね座金小型平座金付き M10×20)						4	8	8	8
10	アンプベースフレーム取付ねじ (ばね座金小型平座金付き M5×12)								12	14
11	アンプベースフレーム取付ねじ (ばね座金平座金付き M4×8)								8	8

注1. 本製品にはサーボアンプ、サーボモータは含まれませんので、三菱電機㈱から別途購入となります。

1.5 対象アンプ

取付アタッチメント	J2S ⇒ J4	J3 ⇒ J4
SC-J2SJ4BS01	200V アンプ : 0.7, 1kW	—
SC-J2SJ4BS02	400V アンプ : 0.6, 1kW	—
SC-J2SJ4BS03	200V アンプ : 2, 3.5kW 400V アンプ : 2kW	—
SC-J2SJ4BS04	200V アンプ : 5kW 400V アンプ : 3.5kW	200V アンプ : 5kW 400V アンプ : 3.5kW
SC-J2SJ4BS05	200V/400V アンプ : 7kW	—
SC-J2SJ4BS06	200V/400V アンプ : 11, 15kW	200V/400V アンプ : 11, 15kW
SC-J2SJ4BS07	200V/400V アンプ : 22kW	—
SC-J2SJ4BS08	400V アンプ : 30kW	—
SC-J2SJ4BS09	200V アンプ : 30, 37kW 400V アンプ : 37, 45, 55kW	—

第2章 取付アタッチメントの置換え方法

2.1 取付アタッチメントの置換え作業

2.1.1 取付アタッチメント組立て前の注意事項

(1) ねじは下記締付けトルク値で締付けてください。

ねじの呼び	使用部分 (注)	締付けトルク [N・m]
M4	ベース⇄アンプベース (BS01、BS03) アンプベースフレーム取付用 (BS08、BS09)	1.65
M5	ベース⇄アンプベース (BS06) サーボアンプ取付用 (BS01、BS02、BS03、BS04、BS05、BS06) ドライブユニット取付用 (BS08、BS09) アンプベースフレーム⇄ベース (BS08、BS09)	3.24
M6	ドライブユニット取付用 (BS09) コンバータユニット取付用 (BS08、BS09)	5.49
M10	ベース⇄アンプベース (BS07) サーボアンプ取付用 (BS07)	26.5

注：括弧内は取付アタッチメント形名「SC-J2SJ4□」の□部

2.1.2 SC-J2SJ4BS01 組立て作業

(1) 取付アタッチメントの組立て準備

出荷時のアタッチメントを

①ベース

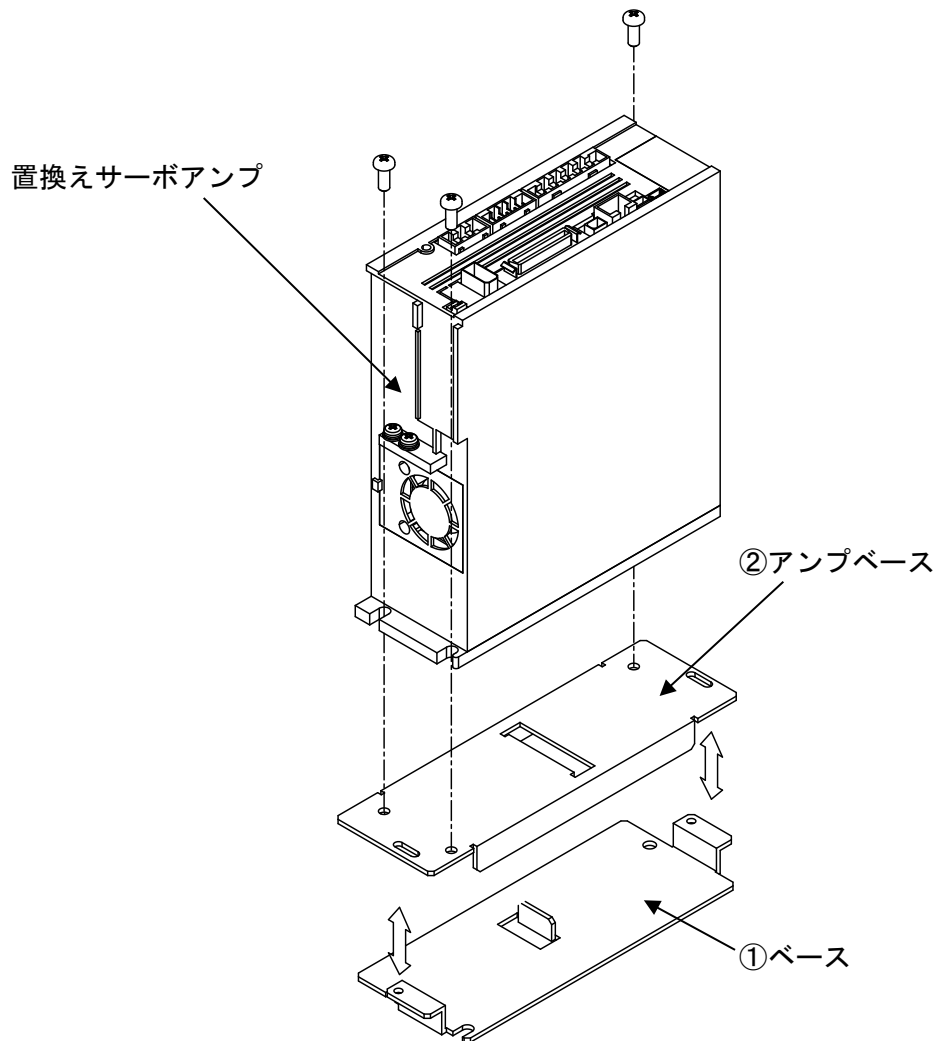
②アンプベース

に分けるよう取外します。

(2) 取付アタッチメントへの置換えサーボアンプ取付け

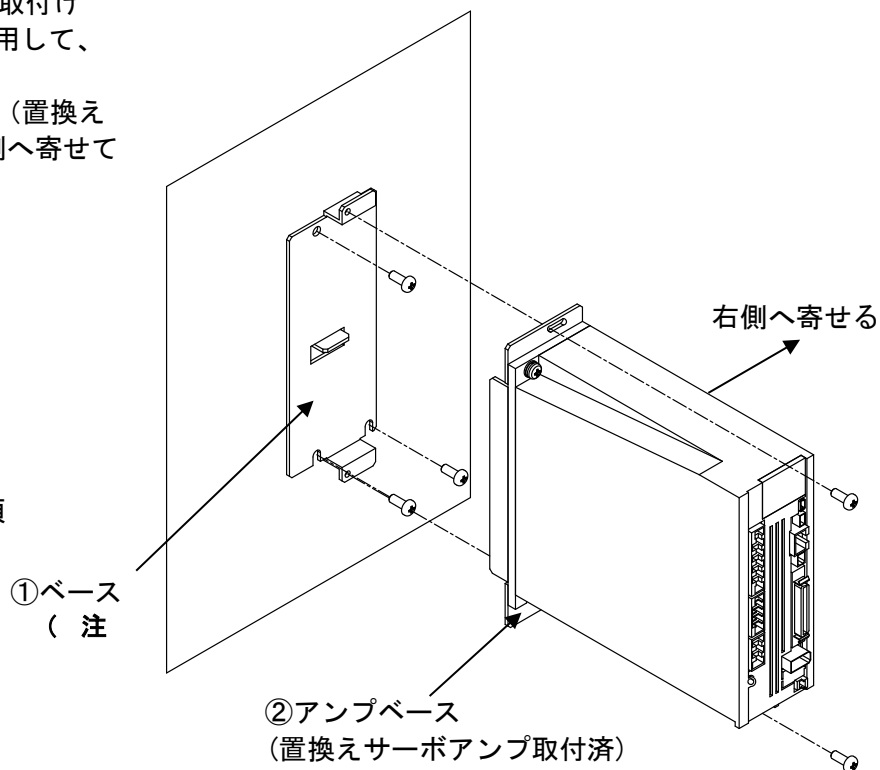
1. 置換えサーボアンプを下図のように②アンプベースに取付けます。

置換えサーボアンプ取付けは、同梱のねじ (M5×12 3本) をご使用ください。



- (3) 制御盤へのアタッチメント取付け
1. 既設の取付用穴とねじを使用して、
①ベースを取付けます。
 2. ①ベースに②アンプベース（置換え
サーボアンプ取付済）を右側へ寄せて
取付けます。

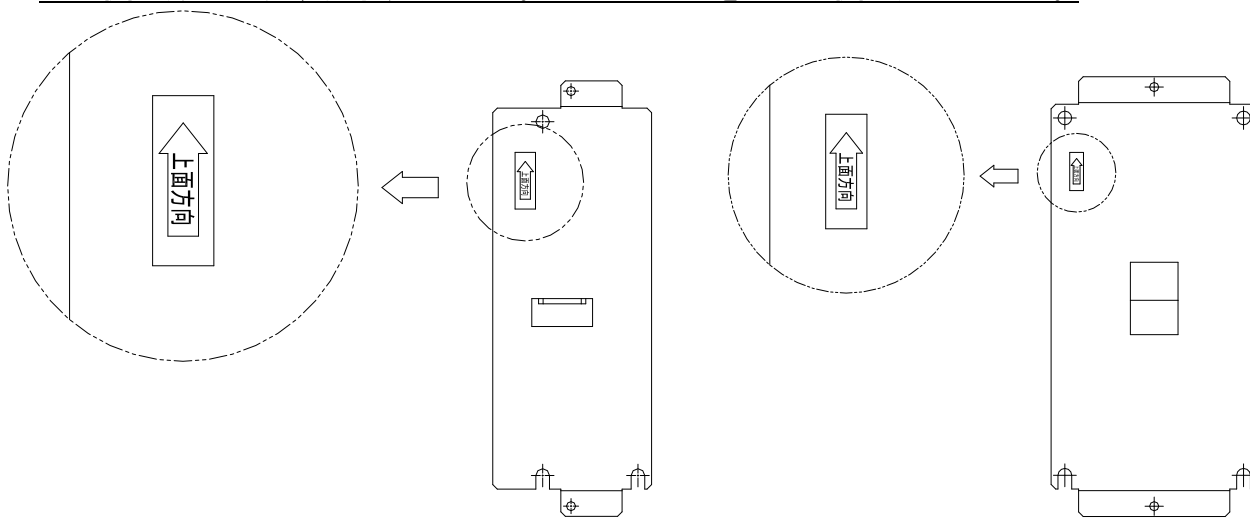
注1. ①ベースの取付け方向に
ご注意ください。間違えると
サーボアンプを正しく取付
できません。詳細は2.2.2項
(4)を参照ください。



(4) 取付け方向の注意事項

ベースの取付け方向の表示にしたがって取付けてください。

注. 取付け方向は必ずお守りください。サーボアンプを正しく取付けできません。



(例) SC-J2SJ4BS01 の場合

(例) SC-J2SJ4BS03 の場合

2.1.3 SC-J2SJ4BS02 組立て作業

(1) 取付アタッチメントへの置換えサーボアンプ取付け

1. 置換えサーボアンプを下図のように

①アンプベースに取付けます。

置換えサーボアンプ取付けは、同梱のねじ
(M5×12 3本) をご使用ください。

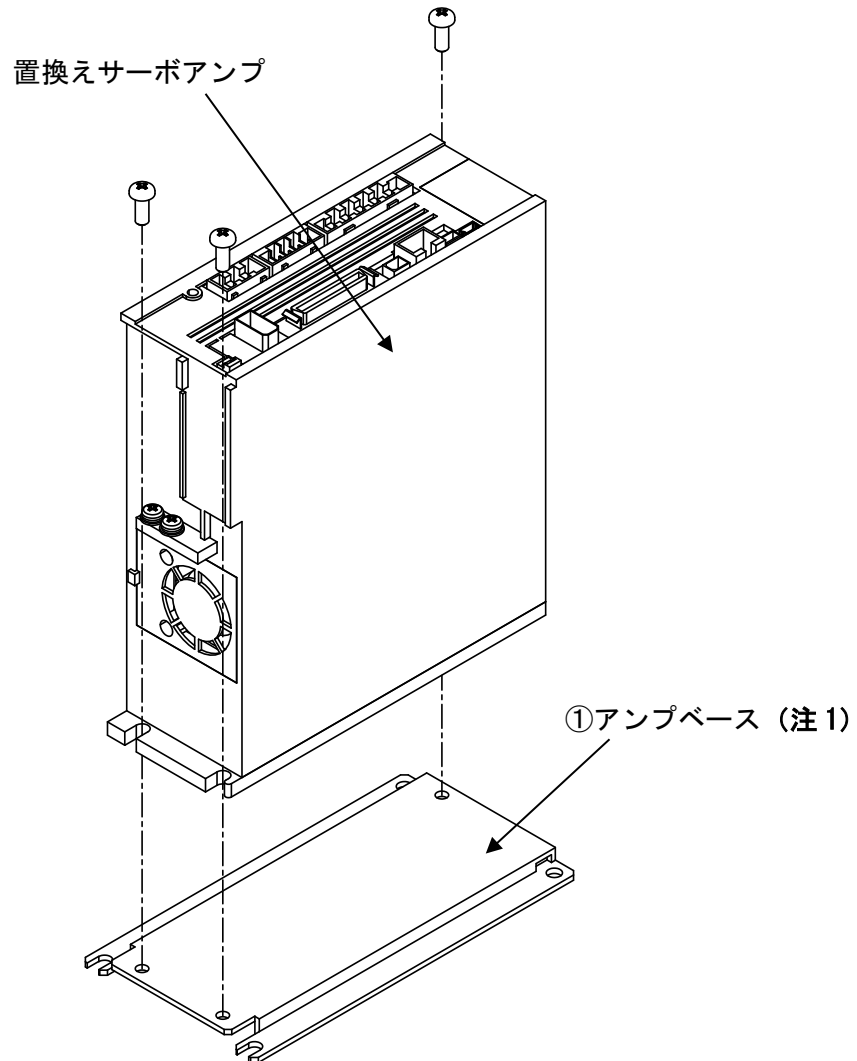
注1. ①アンプベースの取付け方向に

ご注意ください。間違うと

サーボアンプを正しく取付

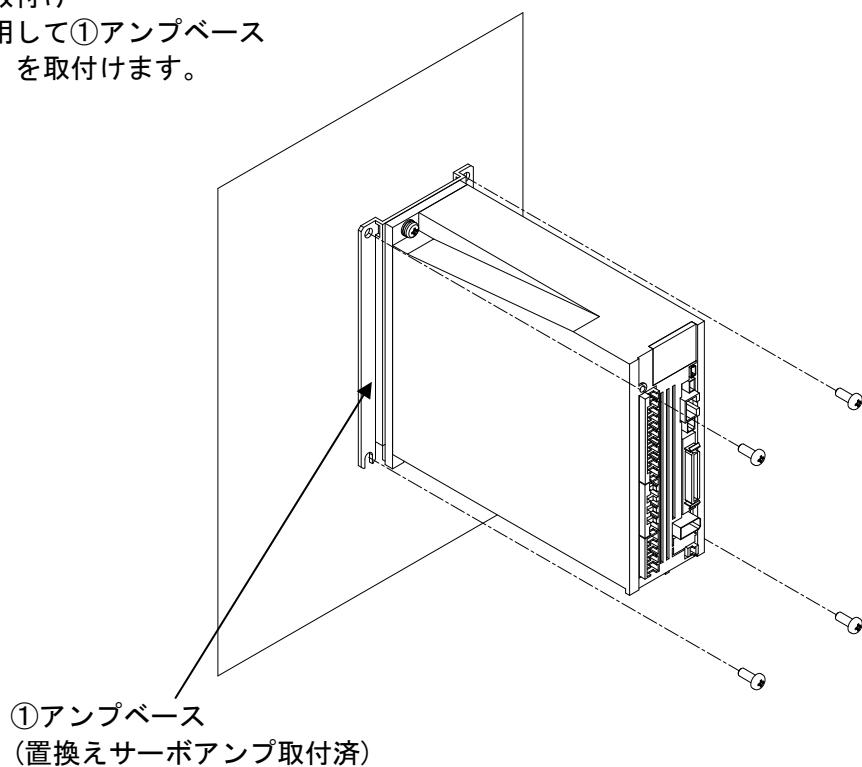
できません。詳細は 2.2.2 項

(4) を参照ください。



(2) 制御盤へのアタッチメント取付け

1. 既設の取付穴とねじを使用して①アンプベース
(置換えサーボアンプ取付済)を取付けます。



2.1.4 SC-J2SJ4BS03 組立て作業

(1) 取付アタッチメントの組立て準備

出荷時のアタッチメントを

①ベース

②アンプベース

に分けるよう取外します。

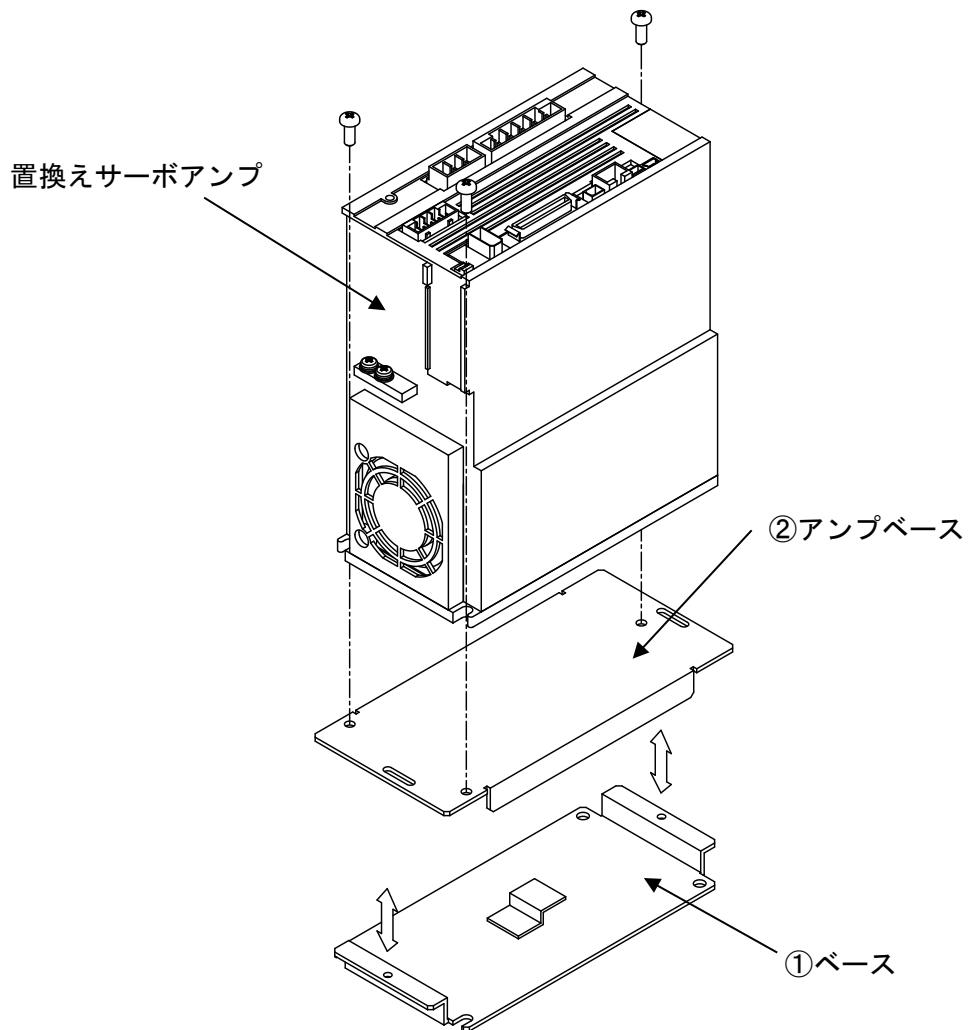
(2) 取付アタッチメントへの置換えサーボアンプ取付け

1. 置換えサーボアンプを下図のように

②アンプベースに取付けます。

置換えサーボアンプ取付けは、同梱の

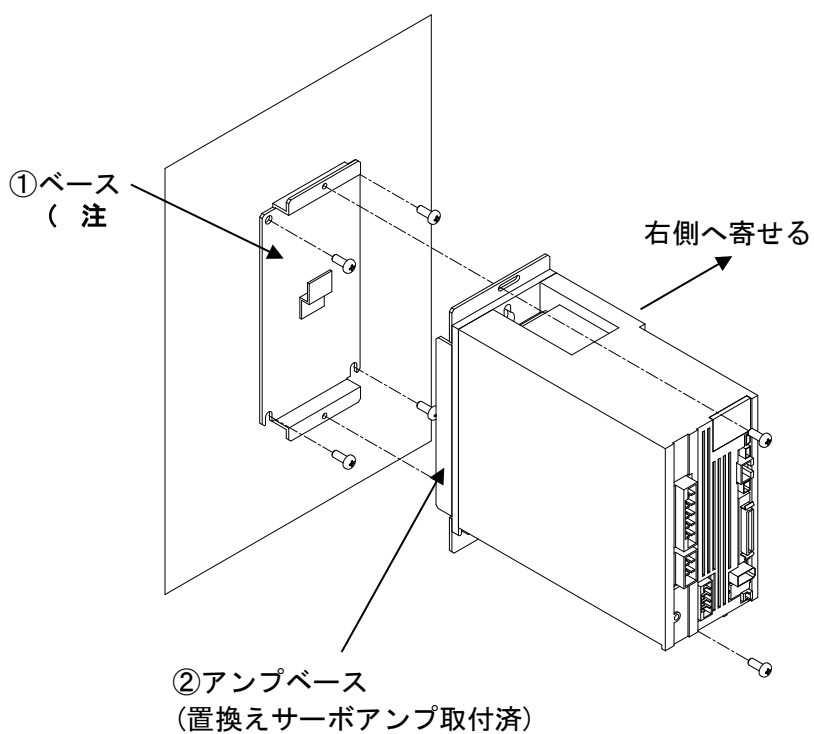
ねじ (M5×12 3本) をご使用ください。



(3) 制御盤へのアタッチメント取付け

1. 既設の取付用穴とねじを使用して、
①ベースを取付けます。
2. ①ベースに②アンプベース（置換え
サーボアンプ取付済）を右側へ寄せて
取付けます。

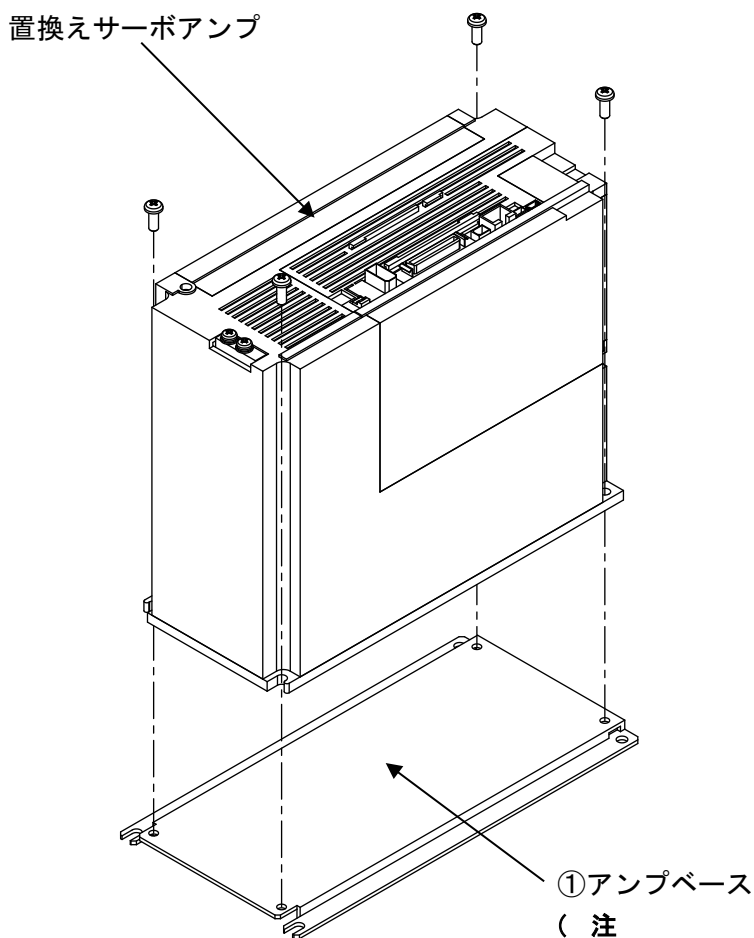
**注 1. ①ベースの取付け方向に
ご注意ください。**間違うと
サーボアンプを正しく取付
できません。詳細は 2.2.2 項
(4) を参照ください。



2. 1. 5 SC-J2SJ4BS04 組立て作業 (MR-J2S/MR-J3 共用)

(1) 取付アタッチメントの置換えサーボアンプ取付け

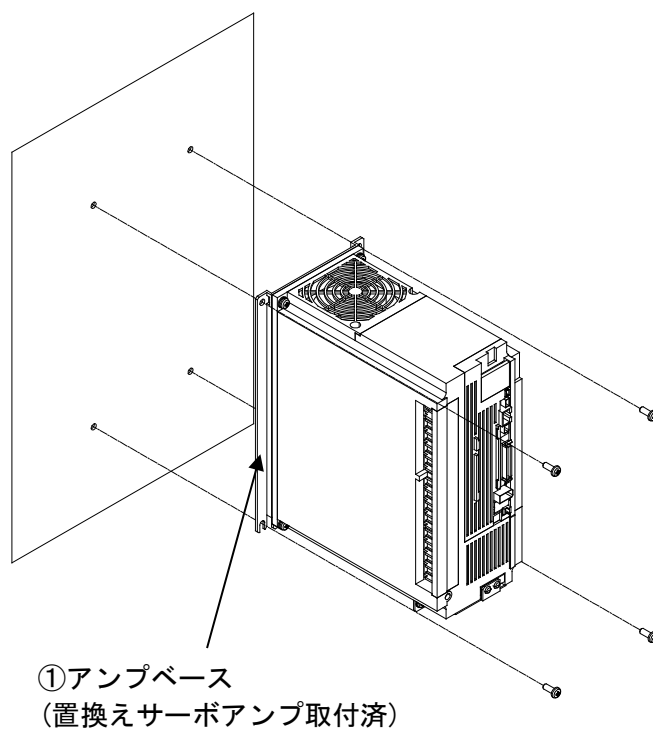
1. 置換えサーボアンプを下図のように①アンプベースに取付けます。
置換えサーボアンプ取付けは、同梱のねじ (M5×12 4本) をご使用ください。



注 1. ①アンプベースの取付け方向にご注意ください。間違うとサーボアンプを正しく取付できません。詳細は 2. 2. 2 項 (4) を参照ください。

(2) 制御盤へのアタッチメント取付け

1. 既設の取付穴に①アンプベース (置換えサーボアンプ取付済) を取付けます。
組付けは、同梱のねじ (M5×12 4本) をご使用ください。

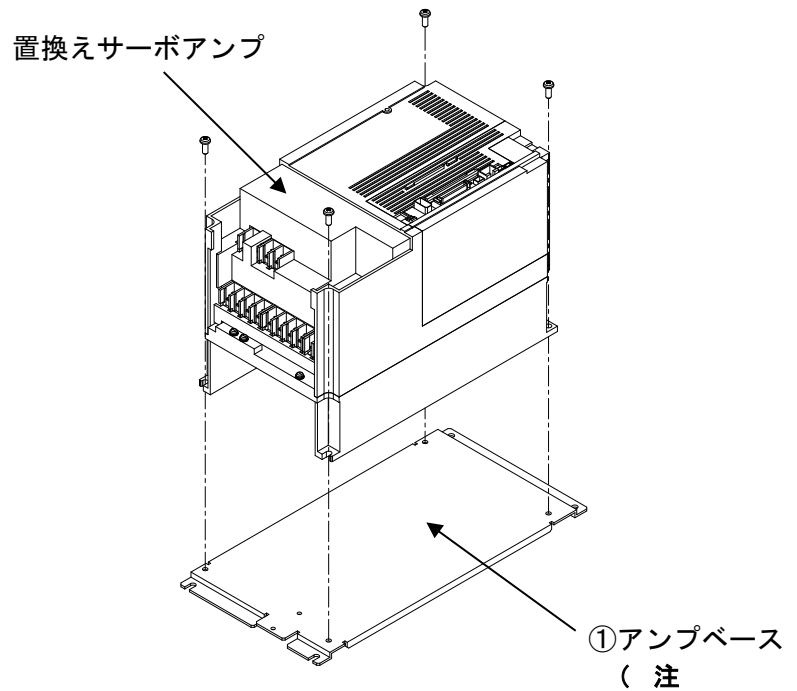


2.1.6 SC-J2SJ4BS05 組立て作業

(1) 取付アタッチメントへの置換えサーボアンプ取付け

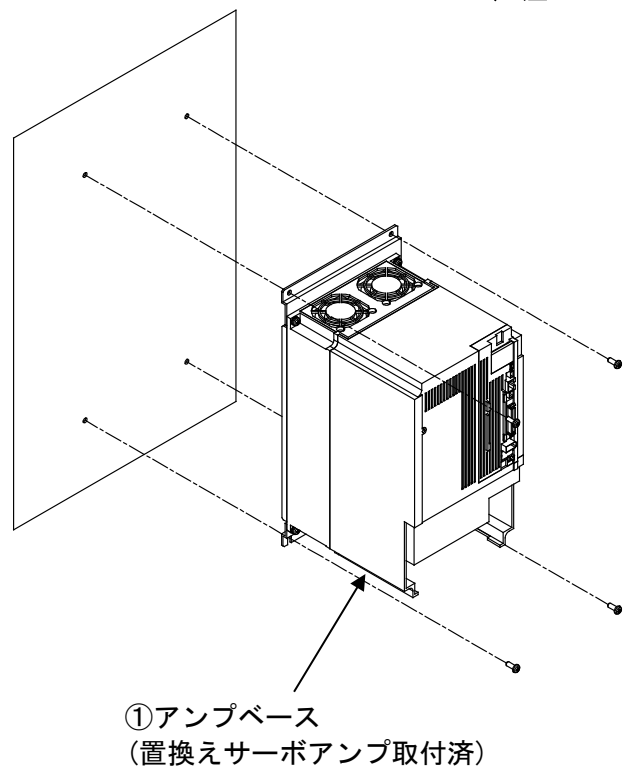
- 置換えサーボアンプを下図のように①アンプベースに取付けます。
置換えサーボアンプ取付けは、同梱のねじ (M5×12 4本) をご使用ください。

注1. ①アンプベースの取付け方向にご注意ください。間違えるとサーボアンプを正しく取付できません。詳細は2.2.2項(4)を参照ください。



(2) 制御盤へのアタッチメント取付け

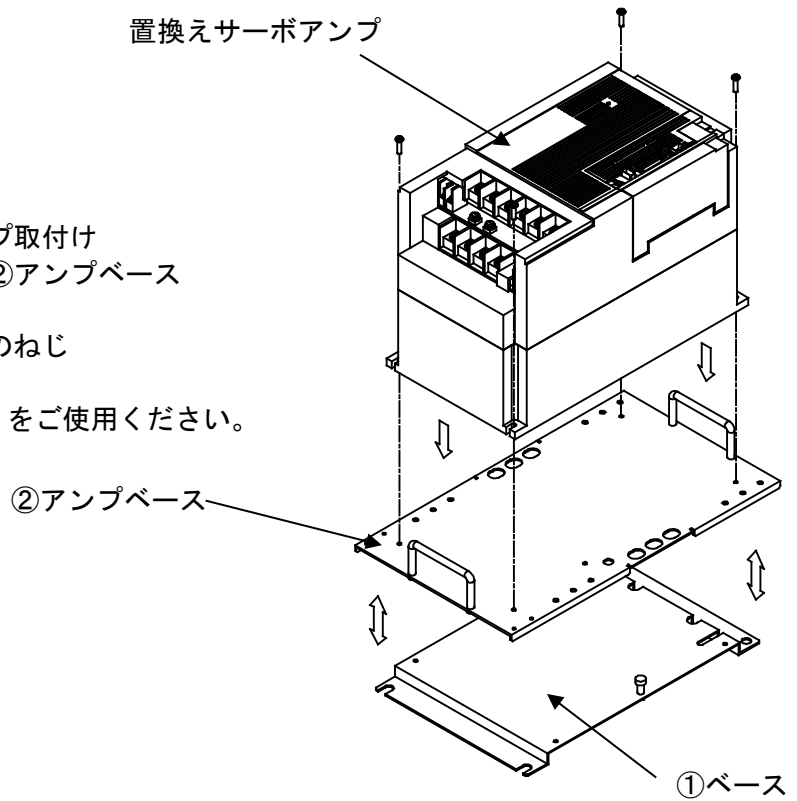
- 既設の取付穴に①アンプベース (置換えサーボアンプ取付済) を取付けます。
組付けは、同梱のねじ (M5×12 4本) をご使用ください。



2.1.7 SC-J2SJ4BS06 (MR-J2S/MR-J3 共用)、SC-J2SJ4BS07 組立て作業

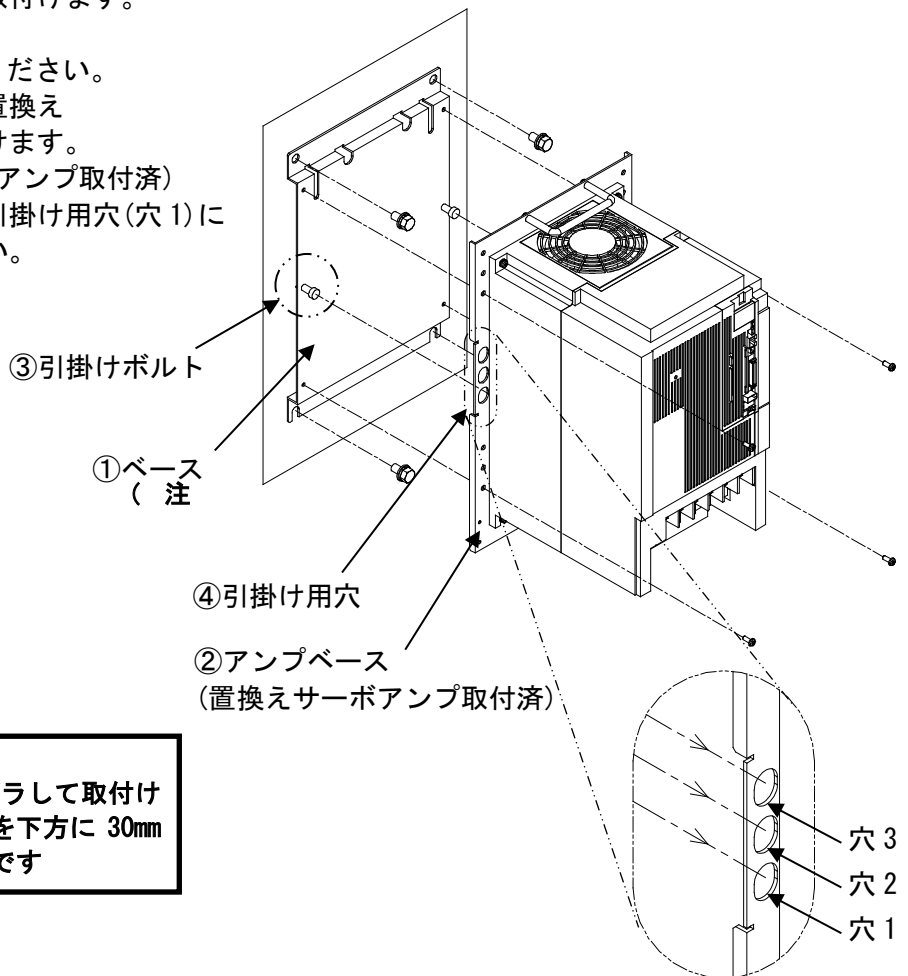
- (1) 取付アタッチメントの組立て準備
 出荷時のアタッチメントを
 ①ベース
 ②アンプベース
 に分けるよう取外します。

- (2) アタッチメントへの置換えサーボアンプ取付け
 1. 置換えサーボアンプを右図のように②アンプベース
 に取付けます。
 置換えサーボアンプ取付けは、同梱のねじ
 (SC-J2SJ4BS06 では M5×20 4本)
 (SC-J2SJ4BS07 では M10×20 4本) をご使用ください。



- (3) 制御盤へのアタッチメント取付け
 1. 既設の取付用穴に①ベースを取付けます。
 ①ベース取付は、同梱のねじ
 (M10×20 4本) をご使用ください。
 2. ①ベースに②アンプベース (置換え
 サーボアンプ取付済) を取付けます。
 ※②アンプベース (置換えサーボアンプ取付済)
 取付時は③引掛けボルトを④引掛け用穴 (穴 1) に
 引掛けて安全に取付けて下さい。

※サーボアンプは重量物の為取付時には十分ご注意ください！！

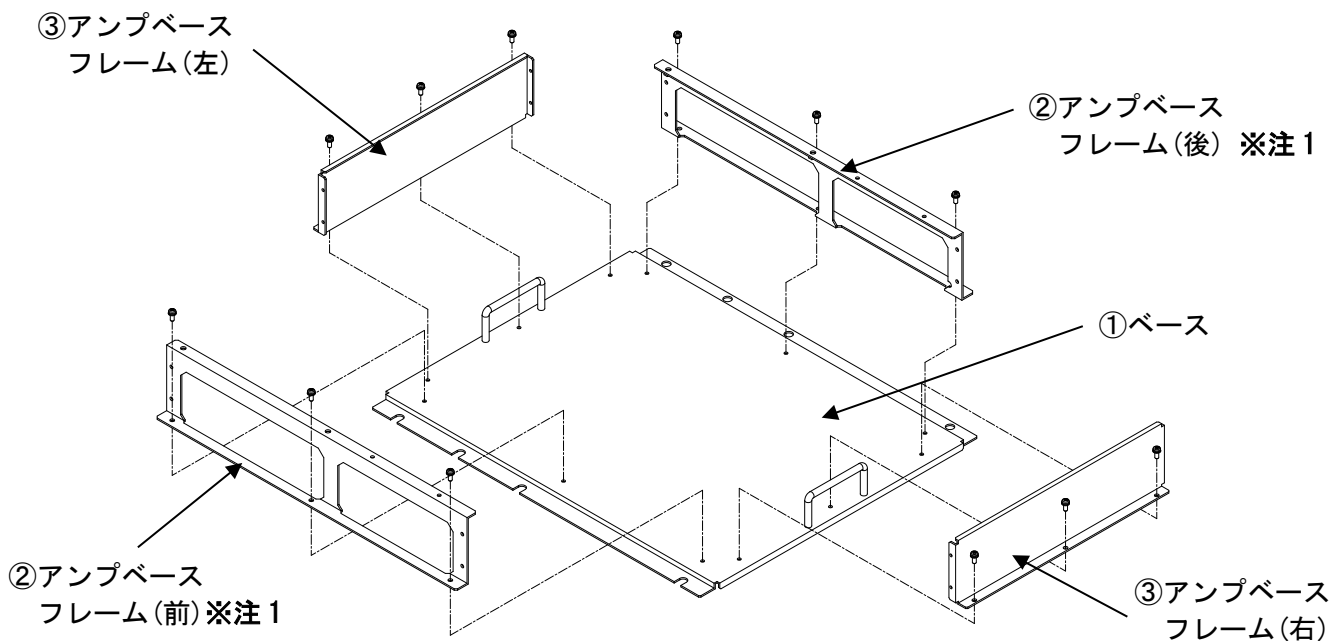


注 1. ①ベースの取付け方向にご注意ください。間違えるとサーボアンプを正しく取付できません。詳細は 2.2.2 項 (4) を参照ください。

※既設配線が短い場合引掛け用穴を右図のように穴 1→穴 2→穴 3 とズラして取付けることにより置換えサーボアンプを下方に 30mm ずつズラして取付けることが可能です

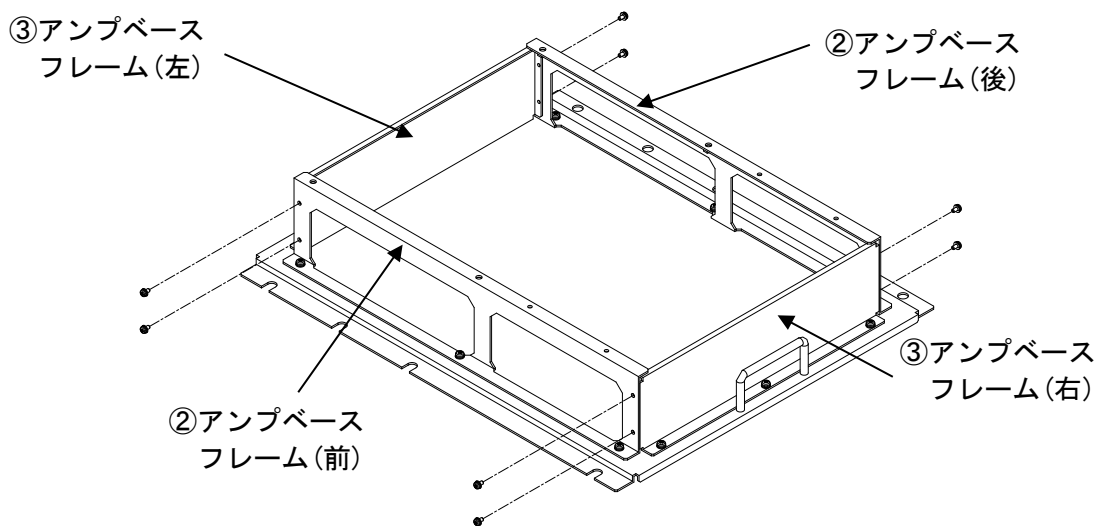
(1) 取付アタッチメントの組立

1. ②アンプベースフレーム(前後)と③アンプベースフレーム(左右)を①ベースに取付けます。
アンプベースフレームの取付けは、同梱のねじ (M5×12 12本) をご使用ください。



**※注1 アンプベースフレーム(前後)の取付時には上図の方向の通り取付けてください
取付の方向を間違えるとアンプが正しく取付けられません。**

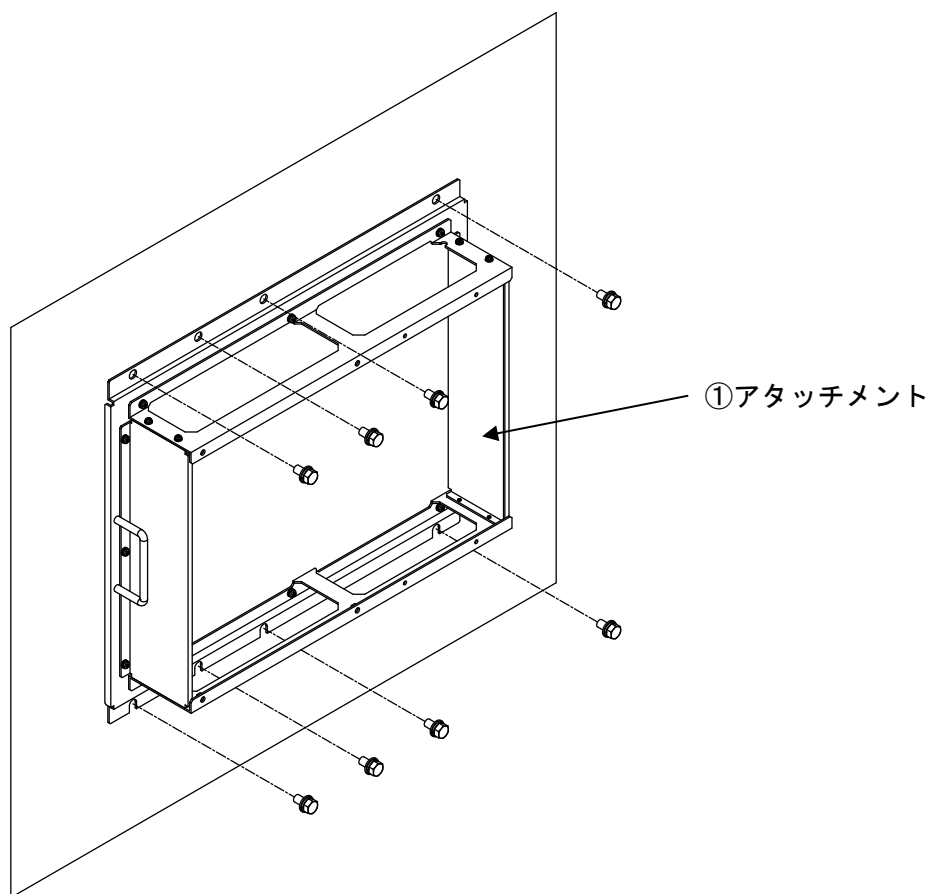
2. ②アンプベースフレーム(前後)と③アンプベースフレーム(左右)をねじ止めします。
アンプベースフレームのねじ止めは、同梱のねじ (M4×8 8本) をご使用ください。



(2) 制御盤へのアタッチメント取付け

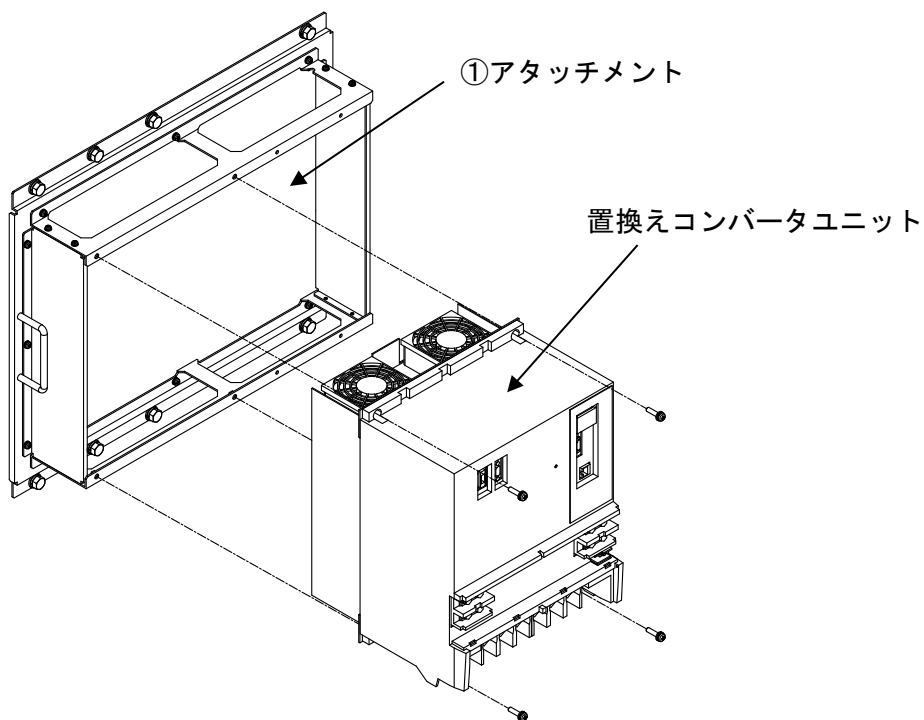
1. 既設の取付用穴に①アタッチメントを取付けます。

①アタッチメントは、同梱のねじ（ M10×20 8本 ）をご使用ください。



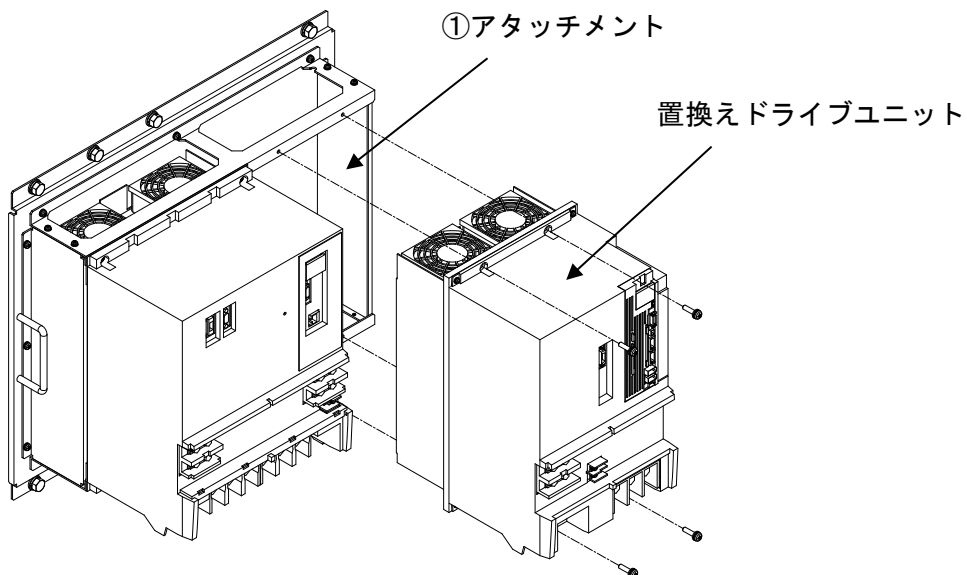
(3) アタッチメントへの置換えコンバータユニット取付け

1. 置換えコンバータユニットを下図のように①アタッチメント左側に取付けます。
置換えコンバータユニット取付けは、同梱のねじ（M6×25 4本）をご使用ください。



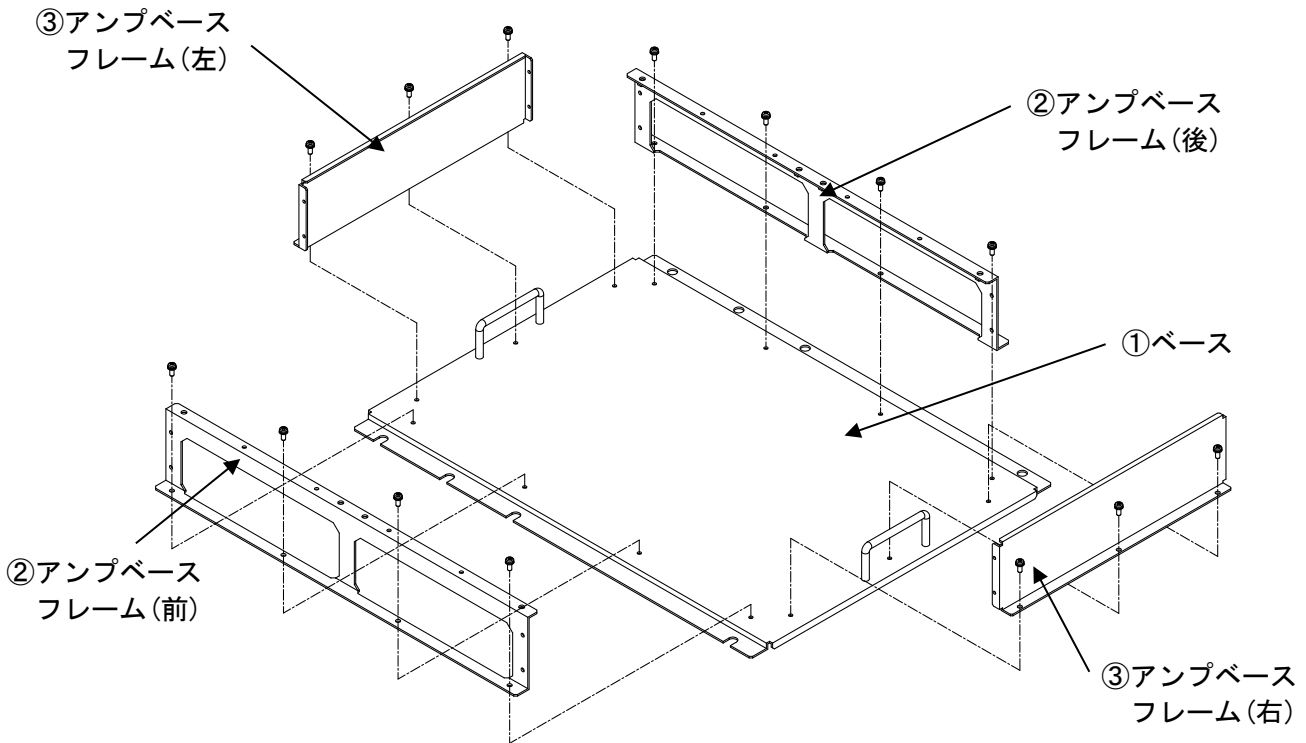
(4) アタッチメントへの置換えドライブユニット取付け

1. 置換えドライブユニットを下図のように①アタッチメント右側に取付けます。
置換えドライブユニット取付けは、同梱のねじ（M5×20 4本）をご使用ください。

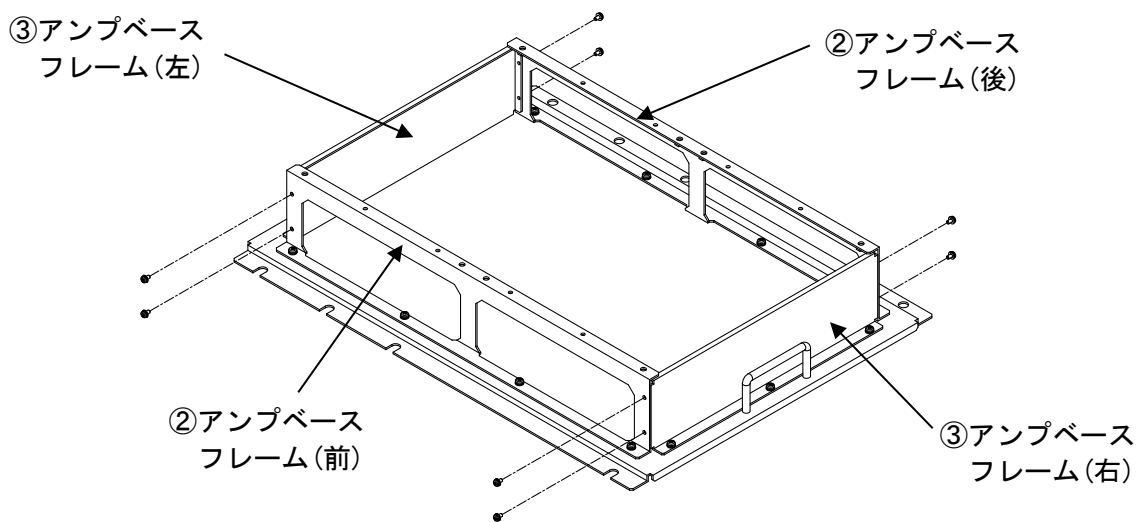


(1) 取付アタッチメントの組立

1. ②アンプベースフレーム(前後)と③アンプベースフレーム(左右)を①ベースに取付けます。
アンプベースフレームの取付けは、同梱のねじ (M5×12 14本) をご使用ください。



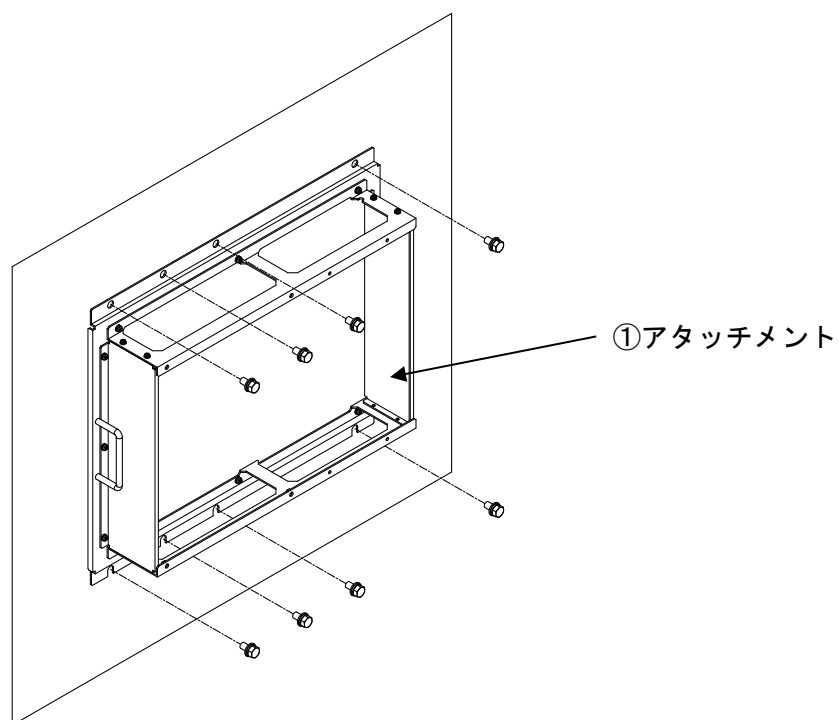
2. ②アンプベースフレーム(前後)と③アンプベースフレーム(左右)をねじ止めします。
アンプベースフレームのねじ止めは、同梱のねじ (M4×8 8本) をご使用ください。



(2) 制御盤へのアタッチメント取付け

1. 既設の取付用穴に①アタッチメントを取付けます。

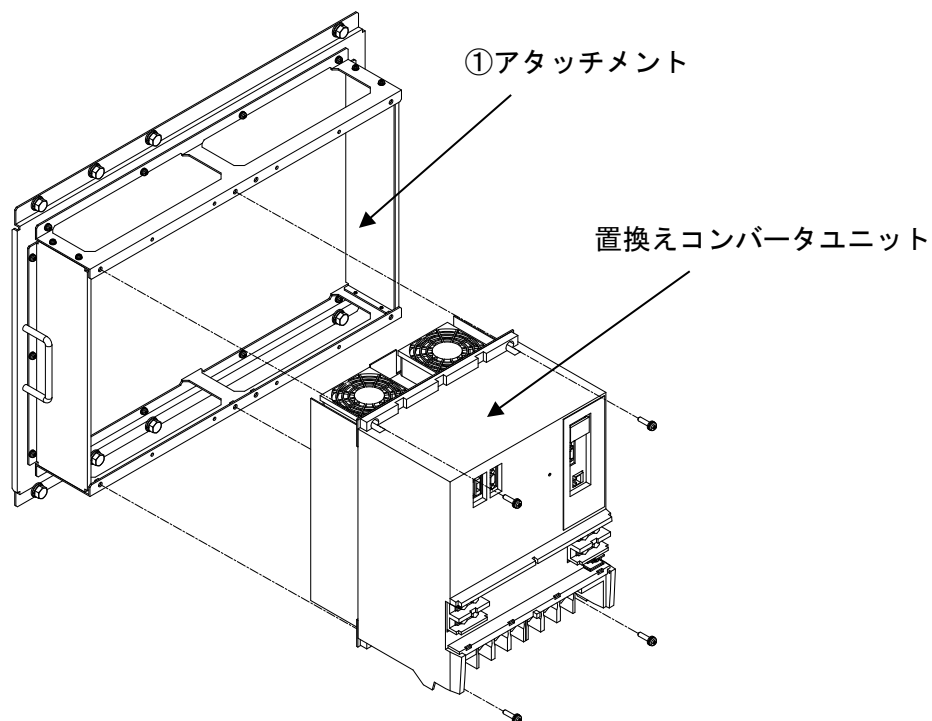
①アタッチメントは、同梱のねじ（ M10×20 8本 ）をご使用ください。



(3) アタッチメントへの置換えコンバータユニット取付け

1. 置換えコンバータユニットを下図のように①アタッチメント左側に取付けます。

置換えコンバータユニット取付けは、同梱のねじ（ M6×25 4本 ）をご使用ください。

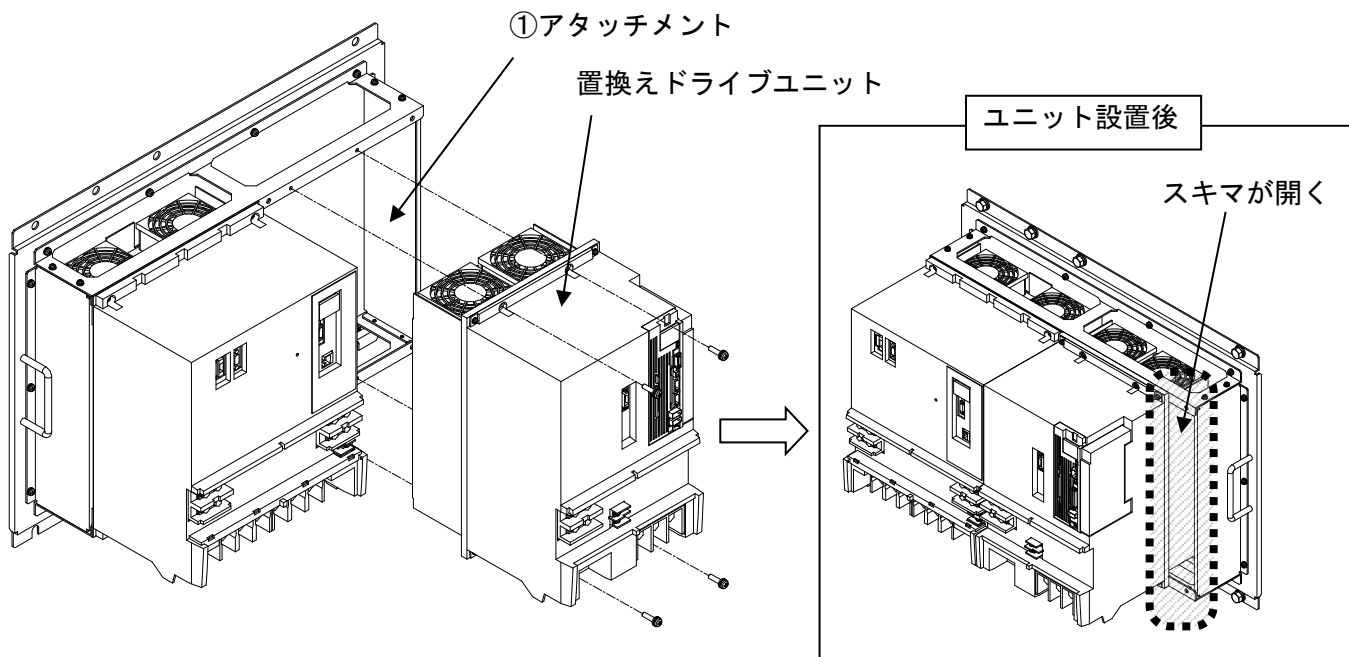


(4) アタッチメントへの置換えドライブユニット取付け

1. MR-J2S-37KA(B) 4 から MR-J4-DU37KA(B) 4 に置き換えの場合

置換えドライブユニットを下図のように①アタッチメントに取付けます。

置換えドライブユニット取付けは、同梱のねじ (M5×20 4本) をご使用ください。



2. MR-J2S-30KA(B) から MR-J4-DU30KA(B)

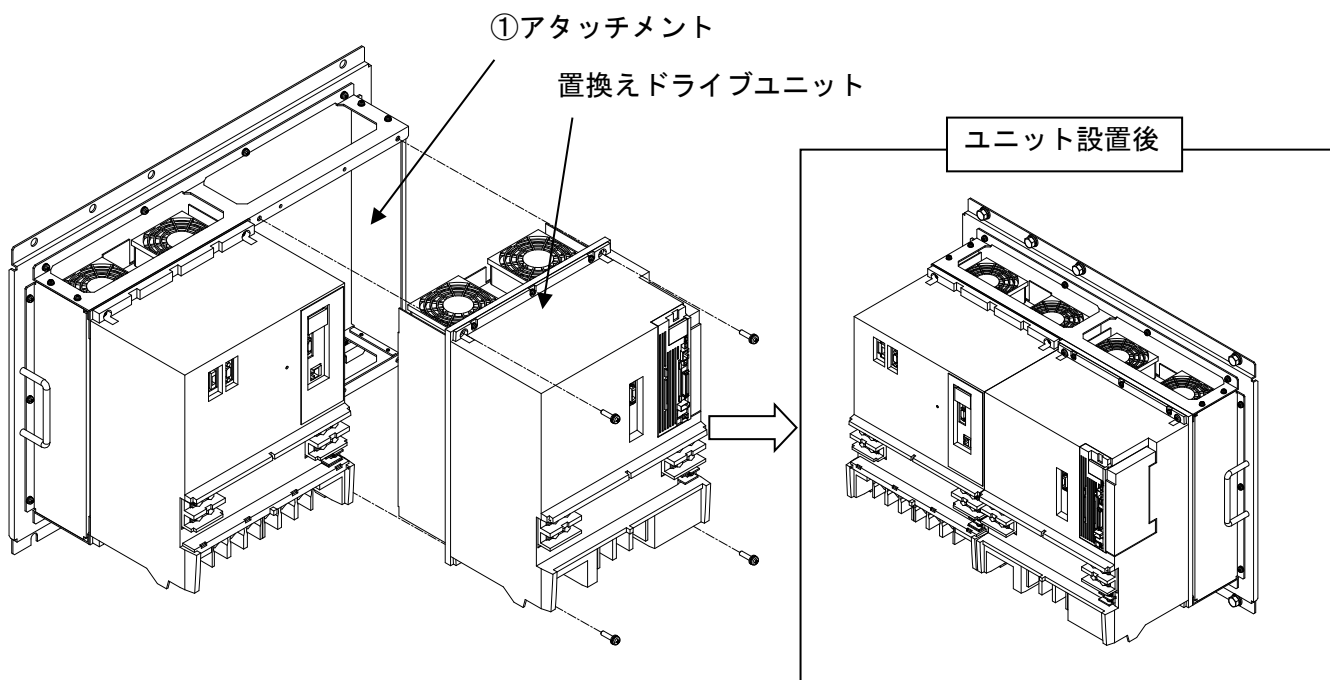
MR-J2S-37KA(B) から MR-J4-DU37KA(B)

MR-J2S-45KA(B) 4 から MR-J4-DU45KA(B) 4

MR-J2S-55KA(B) 4 から MR-J4-DU55KA(B) 4 に置き換えの場合

置換えドライブユニットを下図のように①アタッチメントに取付けます。

置換えドライブユニット取付けは、同梱のねじ (M6×25 4本) をご使用ください。



◆ 保証について

ご使用に関しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますよう、よろしく申し上げます。

1. 無償保証期間と無償保証範囲

無償保証期間中に、製品に当社側の責任による故障や瑕疵（以下併せて「故障」と呼びます）が発生した場合、お買い上げいただいた販売店または当社支社／支店を通じて、無償で製品を修理、または代替品の提供をさせていただきます。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理が必要な場合は、技術者派遣に要する実費を申し受けます。

■無償保証期間

製品の無償保証期間は、製品ご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。

ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。また、修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。

■無償保証範囲

(1) 使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、製品本体注意ラベルなどに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。

(2) 無償保証期間内であっても、下記の場合は保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① お客様における不適切な保管や取扱い、不注意、過失などにより生じた故障。
- ② お客様にて当社の了解なく製品に改造、修理などを加えたことに起因する故障。
- ③ 当社製品が本来の使用法以外で使用されたことによる故障、または業界の通念を超えた使用による故障。
- ④ 取扱説明書などに指定されたケーブルやアクセサリ、機器が正常に保守、交換されていれば防げたと思われる故障。
- ⑤ 当社出荷当時の科学技術の水準では予見できなかった事由による故障。
- ⑥ 火災などの不可抗力による外部要因および地震、雷、風水害などの天変地異など、当社側の責ではない原因による故障。
- ⑦ その他、当社の責任以外による故障またはお客様が当社責任外と認めた故障。

2. 生産中止後の有償保証期間

当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。

生産中止後の製品供給、代替品の供給はできません。

3. 機会損失、二次損失などへの保証責務の除外

無償保証期間の内外を問わず、当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、利益の逸失・損失、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、交換に関わる費用、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する補償については、当社は責任を負いかねます。

4. 製品仕様の変更

カタログ、仕様書、技術資料などに記載されている仕様は、お断りなしに変更することがあります。

5. 製品の適用について

■使用条件

当社製品をご使用される場合は、万一、故障、不具合などが発生した場合でも重大な事故にいたらない用途であること、バックアップなどの対策が実施されていることをご使用の条件とさせていただきます。

■適用の除外など

- (1) 当社製品は、一般工業などへの用途を対象として設計・製造されています。原子力発電所およびその他発電所、鉄道や航空などの公共交通機関といった公共への影響が大きい用途や車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、焼却設備、および行政機関や個別業界の規制に従う設備への使用で、特別品質保証体制をご要求になる用途には、適用を除外させていただきます。
- (2) 人命や財産に大きな影響が予測され、安全面や制御システムとくに高信頼性が要求される用途には適用を除外させていただきます。

6. 海外でのサービス

海外でご使用の場合、現地アフターサービスはできません。

異常や故障などが発生し、アフターサービスが必要な場合は、日本国内で受付けさせていただきます。

改定履歴

※本手引きの番号は最終ページの左下に記載してあります。

印刷日付	※本手引き番号	改定内容
2017年1月	X903141201A	背表紙 支社情報の更新
2017年10月	X903141201B	J3 リニューアル関連について追記。 第3章「立上げ」および、第4章「置換え時の注意事項」を削除。
2020年6月	X903141201C	背表紙 支社情報の更新
2022年6月	X903141201D	背表紙 問い合わせ先記載方法変更

本書によって、工業所有権その他の権利の実施に対する保証、または実施権を許諾するものではありません。また本書の掲載内容の使用により起因する工業所有権上の諸問題については、当社は一切その責任を負うことができません。

◆ 製品のお問い合わせ

各製品に関するお問い合わせ先は、当社ホームページにてご確認ください。
www.melco.co.jp/business/introduction/inquiry.html



- ・お断りなしに内容を変更することがありますのでご了承ください。
- ・許可なく、本ユーザーズマニュアルの無断転載をしないでください。